

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ラグビーを通じた多世代交流と地域振興
事業主体 (連絡先)	絆八ヶ岳ラグビークラブ (事務局：岡崎 090-2257-0170)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	586,079 円 (うち支援金：436,000 円)

### 事業内容

世代や地域の垣根を超えて、ラグビーを通じた多世代交流ならびに地域振興の場として活動を行った。単なるラグビーの技術のみならず、対話やチームトークを通じて子どもたちの自己肯定感やコミュニケーション能力など人間性(生き方)を育むことを目的とした。

楽しく身体を動かすことやボール遊びの延長から始め、タックルなしのタグラグビーやタッチフットを中心とした初心者や幼児でも参加しやすいアクティビティを取り入れた。

毎回活動終了後に振り返りとして子どもたちにも感想等のコメントを発言してもらい、仲間同士の承認やチームメイトを大切にすることを学んでもらった。

### 事業効果

今年度に入り、チラシ配布やメディアを通じた活動告知を積極的に行った結果、新たな体験参加者が5組8名ほど増えた。参加者の居住エリアは茅野市、原村、富士見町を中心としており、コーチ陣は諏訪エリア全域から参加がある等、地域の垣根を超えた仲間づくりの場として実感があつた。

体験参加者のほぼ全員から、「楽しかった」「また参加したい」などの感想をいただき、保護者も一緒に活動できる貴重な親子のコミュニケーションの機会を提供できた。

昨年度より続けて体験参加している方のうち、約10名ほど正規のクラブ会員として入会予定。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き諏訪地域全域で広報活動を行って会員を増やし、自走に向けて土台づくりを行う。安全安心な活動と参加者の満足度をあげるためにコーチの人数確保は必須となる。

令和4年度はコロナの影響もあって正規のクラブ会員募集についてはタイミングを失ったため、来年度は本格的に会員制クラブとして運営していく。

岡谷工業高校ラグビー部や近隣のラグビースクールと連携した活動を取り入れる。

将来的に長野県ラグビー協会に登録し、公式試合への出場を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【原小学校での活動風景】

### 【目標・ねらい】

- ① 多世代交流
- ② 地域振興(コミュニティづくり)
- ③ ラグビーの振興
- ④ 子どもの居場所・仲間づくり

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

参加者からは毎回高評をいただいているが、チラシを作成した直後にコロナの影響で活動中止を余儀なくされ、正規会員募集ができなかった。